平成26年度富士市PTA副会長·専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成26	年6月22日(日)	会場	富士市立伝法小学校		参加者数	13名	
部会名	環境整備部小学	校 (A)		助言者		竹内 一彰	
司会者	熊王紀	夫		記録者		田邊 博章	

テーマ

環境整備事業全般における現状と課題

会議概要

1.古紙回収活動について

[実施体制・回収量について]

- ・地域の古紙ステーション等もあるため回収量が減っている。
- ・子ども会は子ども会、老人会は老人会、町内会は町内会でそれぞれ集めていて、さらに市の収集や

地域の古紙ステーションもあるため、回収量は減っている。

- ・古紙ステーションやスーパーと連携したやり方を検討
- ・古紙回収の曜日について 今年度から市の資源物収集日が土曜日に変更になったことを知らず、

PTAの回収日とかぶってしまった。年間行事予定に組み込まれていたため、ずらすことも出来ず、

回収量が減ってしまった。

・以前は土日の二日間実施していたこともあったが、回収量が減ってしまったため土曜日のみとなった

(現在、ほとんどの学校で土曜日に実施している。)

- ・まず町内毎にまとめてから、業者に持ち込んでいる。
- ・回収ルートをABCの3ルート設定、計15箇所を業者にまわってもらう。
- ・地区毎に実施し、市の収集日と重ならないように、役員と子供が作業する
- ・子ども会に協力を依頼している。
- ・もともと子ども会の中から環境部員を選出している
- ・子ども会とPTAの活動が完全に分かれている

[古紙回収の収益について]

・学校側に直接繰り入れ、子供の備品等に使用している

- ・実施ごとに毎回収益の使い道について報告がある。
- ・(助言者より) 学校の会計・予算に敏感になっている。学校としても透明性を持たせなくては

いけないと感じており、予算や補助教材についてオープンにしていく方向になっている。常々

学校にはお金がないと感じており、本来市の予算で修理したり購入したりするべきだが、皆さんの

収益を有効利用する事が難しい状況だ。このような場で話題にしたうえで市にも要望していきたい。

以前扇風機などを買っていた。たとえばPTA購入品の修理などもひとつだろう。基本は子供たちが

いる間に返してあげたい。そのほか冬場のインフルエンザ対策で加湿器など、市の備品としては

高価すぎるものを買うなど。一生懸命集めた結果がどのように使われているか。

- 総会や理事会で何を買うか発表している。⇒公表していくことで動機付けになる。
- ・先生方からプロジェクタを買わせてくださいとの依頼があった。
- ・収益は業者から直接受け取りその後学校に渡す。
- ・なるべく単年度で完結するように使い切ってしまう方が良いのではないか。

2. 奉仕活動について

[参加者の募集について]

- ・子ども会と連携して募集している。作業分担は各地区で担当場所を決めている。
- ・3週間前から募集を始める。少ないときは2次募集をかける。
- ・強制参加にしている。5月中旬(運動会の前)と10月年2回、地区で分けているが、必ずどちらか

出てもらう。担当する場所は地区と性別で分担している。

- 1回目は5月、2回目は夏休み明けにやっている。
- ・日程はクリーンセンターと調整して決定する

したところ、参加者が増えた。

- ・欠席理由を書かせている。
- ・高学年はしっかりしているので、強制参加でも良いのかも。
- ・雨天時は校舎内のみ実施する
- ・1回目は外のみのため、必ず予備日を設定している。
- ・予備日は無く、雨天の日は建物内の清掃のみ。

[剪定枝の処理について]

- ・当日剪定・束ね作業を行っている。
- ・事前に剪定から束ねるまで業者に依頼してやっている。当日は持ち込むだけ。
- ・剪定は前日までに先生方または業者が行い、当日束ねて運ぶ作業をする。
- ・作業分担は、父親は全員屋外にする。中、外に必ず先生を配置する(監視の意味で)
- ・安全や能率を考えると業者にお願いしても良いのではないか

[運搬作業車両・運転手の手配等について]

- ・役員でトラックを所有している人がいる
- ・知り合いに借りたが、運転手は私だけにして欲しいと限定された。
- ・個人の軽トラックを貸したが、先生が運転した際ぶつけられてしまった。
- レンタカーを借りた。
- ・役員のつてや身内で手配すると、役員が変わった時引継ぎが難しい。また、子供も参加する行事でもあり、保険も限度があるなど、方向性としては個人に借りるのではなく、業者に頼む、レンタカーを借りる等の対応が最善なのではないか。

3. その他環境整備事業に関する取り組み

- ・環境紙芝居 環境講座の開催
- ・学校の話だが夏休みが近づくといろいろな業者などが来て、俳句や絵画などの依頼がたくさん来て たとえばその中で環境がらみの作品 (パッカー車の絵・ポスター等)を募集、優秀作品を選定するなど の企画もたくさんある。ぜひご活用を。
- ・直接の環境活動ではないが、岩松北小学校はユネスコスクール^{※注}に認定され、国際的な視点で いろいろな課題解決に取り組んでいる。

※注【ユネスコスクールとは】1953 年、ASPnet(Associated Schools Project Network)として、ユネスコ憲章に示された理念を学校現場で実践するため、国際理解教育の実験的な試みを比較研究し、その調整をはかる共同体として発足しました。2013 年には60 周年を迎えます。世界180 カ国で約9,000 校がASPnet に加盟して活動しています。日本国内では、2013 年9月現在、615 校の幼稚園、小学校・中学校・高等学校及び教員養成系大学がこのネットワークに参加しています。日本では、ASPnet への加盟が承認された学校を、ユネスコスクールと呼んでいます。ユネスコスクールは、そのグローバルなネットワークを活用し、世界中の学校と交流し、生徒間・教師間で情報や体験を分かち合い 、地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指しています。

平成26年度富士市PTA副会長·専門部長研修会 分科会会議記録簿

					_	
平成 2 6	5年6月22日(日)	会場	富士市立位	云法小学校	参加者数	13 名
部会名	環境整備部(小学	学校 B)	助言者	櫻井 洋二	. (富士第二小	学校校長)
司会者	井出 正浩(吉原小学	校 PTA 会	長) 記録者	小谷 浩一郎	(原田小学校	PTA 会長)
テーマ	1:古紙回収について 2:奉仕作業(校内美化 3:その他	作業)につ	ついて			
会議概要						
テーマ1:	古紙回収 a・実施状況					
		員が業者で		れた古紙をチェ		
	今泉小学校:年2回	実施 地区	ごとに回収した	古紙を業者へ持	ち込む。	
		外にアルミ ∇益 5~6 ア	缶等も回収。 5円。			
			よる収益よりも	回収回数が増え、環境資源へ関		
	神戸小学校:年2回第1回につ		を運動場に持ち 万円の収益。	込み回収。		
	元吉原小学校:年 2 環境整例			回収。 ステーションに	協力してもらい	>実施。
	東小学校:年4回実施				ナ.山色の1 5年 マ	-1 \ 7
	須津小学校:年3回	実施 富士	市の古紙回収日	年間の実施回数 と日程が重なっ 収所を設けて回	てしまう為、》	 或益。
	吉永第一小学校:年:	3回、子ど	も会と合同で実	施。1回の収益	、約8万円	
		6年生が、	業者のトラック			
		協力の下、		より古紙ステー		

大淵第二小学校:年3回実施 PTA 役員が地区ごと回収した古紙を、小学校に持ち込み 業者が回収。 H26 年度第 1 回の収益は 8.3 万円 富士見台小学校:年2回実施(5月・9月) 町内ごとに環境整備部員が回収し、学校内で6年生がトラックへ積み込み。 青葉台小学校:年2回実施 回収場所を富士ハイツ跡地から学校敷地内へ変更。 アルミ缶回収も実施。 b·対策 ○収益確保の為、古紙以外にアルミ缶や古着、インクカートリッジの回収も併せて行う。 ○アルミ缶はプルタブと本体とを分別して回収(kg 単価が上がる)。 ○ペットボトルの回収も試みたが、かさばってしまうので、労力の割に収益は低い。 C·課題 ○回収した資金がどのように使われているのかをより明確にしていく取り組みが必要。 現状では総会における会計報告で、保護者に報告するやり方が一般的だが、 児童の目に付く品(学校で使用する備品)を購入し、「PTA 古紙回収で得た収益で 購入した品です」と伝えることにより、勤労の意味や古紙回収の意義を教えていく これにより、児童や保護者の達成感、物を大事にしていく意識を養っていく。 実践例:青葉台小・・・図書室の本を購入。 吉原小・・・カーテンを購入し、参観日などの際に保護者に紹介。 須津小・・・教室の扇風機の購入。 ○保護者だけの古紙回収ではいけない。 古紙回収の目的が備品購入の為の資金を集める為だけでは無いことを伝えなくてはいけ 古紙回収ボックスがこれだけ普及している中、地域住民が学校の古紙回収に協力する為に 古紙をわざわざ用意してくれていることの意味を伝える。 環境問題にも貢献している事業であることを忘れてはいけない。古紙の回収が難しくなっ ていくなら、環境負荷をかけない古紙に代わる「何か」を児童と一緒に考えていくことも 大事ではないか。 テーマ2:奉仕作業(校内美化作業) a· 実施状況 吉原小学校:年2回実施 8月は親子で屋外の草取りや側溝の清掃 11月は校内美化作業。トイレを重点的に行う。 今泉小学校:年2回実施(校区内の地区を2分割し、1回ずつ担当) 草刈及び側溝清掃。回収したゴミは PTA 役員がクリーンセンターに搬入。 伝法小学校:年2回実施 5月は運動会に向けて清掃。9月は校舎内を清掃。 神戸小学校:近所の方も協力して、草刈や枝の選定を行う。同時に校舎内清掃も行う。 元吉原小学校:年1回 8月に実施。校内の草刈など。雨天時は校舎内清掃。

回収した雑草は、近所の業者が有料で処分。 須津小学校:年2回実施 草刈や校舎内の清掃・ワックスがけなどを行う。 5・6年生の保護者と、4年生以下の保護者のうち参加できる人で。 吉永第一小学校:年2回実施 草刈・ペンキ塗りと校舎内清掃を短時間で行う。 選定枝や草は、近所の業者が引き取ってくれる(無料)。 原田小学校:年2回実施 8月は屋外清掃。参加対象は全保護者、5・6年生と先生。 地区ごとに掃除担当区域を決めて一斉に行う。ペンキ塗りは6年生と先生。 父兄のトラックでクリーンセンターに持ち込む。 11月に校内美化清掃。各教室の清掃は担任の指揮で。 その後、参加者全員でトイレ清掃。 大淵第一小学校:年2回実施 1回目は運動会の前に、保護者と6年生、先生で実施。 2回目は環境整備部員と PTA 役員、先生で、トイレ清掃を重点的に行う。 ゴミはクリーンセンターに持ち込むが、他校の日程と重なってしまった場合、 持ち込めない事があるので大変(センターの受入は土曜2校、日曜3校の為) 大淵第二小学校:年2回実施 午前中に会員全員で、午後からPTA役員と先生で行う。 選定枝は近所の業者が引き取ってくれる。 富士見台小学校:年1回 屋外の清掃のみ実施。 6年生と先生でペンキ塗り。その他の児童で運動場横の側溝を清掃。 青葉台小学校:年2回、「親子奉仕作業」として5月と9月に実施。雨天の場合は予備日に。 5・6年生と先生が校内清掃。その他の会員で屋外の清掃を行う。 b·課題 ○トイレ清掃について、子どもの掃除だけでは追いつかない(一度ついてしまった黒ずみや 黄ばみは中々落とせない)。 ○掃除担当区域の割り振りが大変。 ○あまりに大きくなりすぎた樹木の剪定は、業者に依頼しない限り不可能なものがある。 ○トラックを保有している家庭が年々減少しているので、確保が大変。 C・対策と要望 ○倒木による被害が出る前に、行政の協力が欲しい。 ○トラック不足、クリーンセンターへの受け入れ制限解消の為、アダプションプログラムの 拡充をお願いしたい。(民間に2tトラックの貸出を依頼しても、盗難防止などの観点か ら、貸出を断られるケースが多い)。 テーマ3:その他 ○危険を伴う場合もあるので(高所作業や草刈機の使用等)、安全に対する意識を高めたい。 ○出来る限り親子で参加できる形をとり、環境整備部の活動の意義を皆で話し合うのが 望ましい。

平成 2 6	年6月22日(日)	会場		富士市立位	云法小学校	参加者数	19名	
部会名	環境整備	部		助言者	į			
司会者	金澤明]寿		記録者	÷	黒川 松雄		
テーマ								
奉仕	作業・廃品回収							
会議概要								
・奉仕作	三業について							
グラン	ンド及び学校周辺	の草取り)や;	木の伐採	を行った際	のトラック	の手配が	
難しい、	トラックが手配っ	できても	運転	まする人	がいない、言	また、出席	人数が少な	
い等、意	見がありました。	トラッ	クロ)手配に	ついては、含	金額は少し	かかるが	
レンタル	レした方が、保険 ^で	もきいて	安心	いでは、	という意見だ	がありまし	た。	
• 廃品回	回収について							
回収品	品目は、アルミ缶、	古紙、	段才	デー <i>ル、</i>	牛乳パックな	よどが多く	、回収につ	
いては、	PTA役員、生活	走達で、	地区	別に回り	反している質	学校が多い。	。集める量	
について	て、どれだけ集めれ	ぃば良い	かれ	からなり	ハと言う意見	見があり、	これに対し	
て、目標	票や目的を決めて賃	集めたら	良レ	いのでは	では、という意見がありました。			
				===/ -=				

平成 2 6	年6月22日(日)	会場		富士市立位	云法小学校	参加者数	16 名		
部会名	生活指導 小	v学A		助言者	橋本 俊幸 校長				
司会者	岩間清	人		記録者		上野 泰治			
テーマ	部の	活動内容に	こつい	ての情報交	が換や悩み相談				
会議概要									
① 自己紹;	介								
1	個人的な話を含め、子育	育てへの熱・	やPT	A活動へ	の協力的な気持	ちが感じられ	た。		
② テーマ									
<かけ	こみ 110 番の数が減少	しているこ	とに	ついて>					
• 新	規のお願いをしている。)							
・ウ	ォークラリーを引き取	り訓練の帰	身りに彳	行い、親子	で回って帰って	こもらっている	0		
<通学	路の危険箇所について	>							
• 分	かれていても通学路を	変えるのは	困難	である。					
• 通	学路以外にも、危険箇	听があり、	注意7	が必要であ	る。				
学校によ	どにより活動に違いがあるからこそ、情報交換が役立つと思われる。								
皆さん良	ん良く頷いておられ、意見交換が活発であった。								

部会名 生活指導 小 B 助言者 小野侯雄 校長(丘小) 司会者 後藤 龍介 (東小) 記録者 秋山 達志 (大淵1小) テーマ 子どもの安確保について 会議概要 1、各校独自の活動について 生活指導部では、どの学校も朝の旗振り・挨拶運動やかけこみ 110 番の家の管理、安全看板の管理 防犯パトロールを主な活動としている。その他に独自の取り組みを行っている学校もあり、各校の活動内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q: 不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に連やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q: 設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。 ・トイレを貸りに来る子がいてそれが鎌で辞退する方もいる。	平成 2 6	年6月22日(日)	会場	富士市立位	云法小学校	参加者数	17 名
テーマ 子どもの安確保について 会議概要 1、各校独自の活動について 生活指導部では、どの学校も朝の旗振り・挨拶運動やかけこみ 110 番の家の管理、安全看板の管理 防犯パトロールを主な活動としている。その他に独自の取り組みを行っている学校もあり、各校の活動 内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	部会名	生活指導	В	助言者	小野	賀雄 校長(丘	[小]
子どもの安確保について 会議概要 1、各校独自の活動について 生活指導部では、どの学校も朝の旗振り・挨拶運動やかけこみ 110 番の家の管理、安全看板の管理 防犯パトロールを主な活動としている。その他に独自の取り組みを行っている学校もあり、各校の活動 内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q: 不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q: 設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	司会者	後藤 龍介	(東小)	記録者	秋山	達志(大淵	1小)
会議概要 1、各校独自の活動について 生活指導部では、どの学校も朝の旗振り・挨拶運動やかけこみ 110 番の家の管理、安全看板の管理 防犯パトロールを主な活動としている。その他に独自の取り組みを行っている学校もあり、各校の活動 内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	テーマ						
1、各校独自の活動について 生活指導部では、どの学校も朝の旗振り・挨拶運動やかけこみ 110 番の家の管理、安全看板の管理 防犯パトロールを主な活動としている。その他に独自の取り組みを行っている学校もあり、各校の活動 内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。			子どす	もの安確保につ	いて		
生活指導部では、どの学校も朝の旗振り・挨拶運動やかけこみ 110 番の家の管理、安全看板の管理 防犯パトロールを主な活動としている。その他に独自の取り組みを行っている学校もあり、各校の活動 内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対する対応 ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 活の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	会議概要						
生活指導部では、どの学校も朝の旗振り・挨拶運動やかけこみ 110 番の家の管理、安全看板の管理 防犯パトロールを主な活動としている。その他に独自の取り組みを行っている学校もあり、各校の活動 内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	 1、各校独	 !自の活動について					
防犯パトロールを主な活動としている。その他に独自の取り組みを行っている学校もあり、各校の活動内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	生活指	 i導部では、どの学校も!	 朝の旗振り	挨拶運動やか	けこみ 110 番の)家の管理、安	 全看板の管理
内容について発表した。 (主な内容は以下のとおり) ・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年)の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。							
・集団登下校 ・下校時のパトロール ・交通安全教室 (1・4年) の実施 ・緑地清掃 ・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
・危険箇所地図の作成 ・ふれあい 10 か条の配布 ・新聞作成 (今年度新規事業) 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。					′1・4年)のほ	 	· ·掃
 2、不審者に対する対応 Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。 							7111
Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	/ 10 大 位			₩ • > HΓ/III	引下以(7 千/文 	.例/近ず未/	
Q:不審者に対し、各校どのような対応をしているか? ・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	9 不案者	に対する対応					
・保護者に速やかに連絡を流す。 ・集団登校を実施 ・地域の方が登下校時、見守ってくれる。 話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。			うか対応を	l ているか?			
話の中で、地域の他団体との連携を深めていければ・・・。との意見もあった。 3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。					- thttのナジマ		ニーテノカス
3、かけこみ110番の家について Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。							~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
Q:設置する基準はあるか? ・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。 ・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	話の中で	、地域の他団体との連	携を保めて 	·····································	。との 意見も む 	かった。 	
・基本的に常時家にいる家庭が望ましいが、受けてくれる家が少ない。・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	3、かけこ	み110番の家につい					
・看板設置が抑止力になると思っているため、受けてくれる方ならどなたでも歓迎。	Q:設置	する基準はあるか?					
	・基本的	」に常時家にいる家庭が	望ましいが	、受けてくれる	家が少ない。		
・トイレを貸りに来る子がいてそれが嫌で辞退する方もいる。	看板設	世間が抑止力になると思	っているた	め、受けてくれ	る方ならどな†	こでも歓迎。	
	・トイレ	を貸りに来る子がいて	それが嫌で	辞退する方もい	る。		

0. ドのように佐頼していてかり
Q: どのように依頼しているか?
・マップを作成し、設置したい箇所(家)に交渉
・PTA を対象に募集案内を配布している。(昨年4件増)
以上、各校の取り組みについて意見交換をしました。今後の活動に役立つことを期待します。

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成 2 6	年6月22日(日)	会場	高 富士市立伝法小学校		云法小学校	参加者数	19名
部会名	生活指導部(中学)		助言者		山田 雅彦	
司会者	高橋 修	_	-			出石 直規	

テーマ 基本的には各校にて問題点・テーマを自由に議論 メインとなったものは下記の2点 夜間パトロール スマホ (LINE))

会議概要

■防犯パトロール■

(吉1) 吉原祇園祭

- ・先生方も多く協力していただけた。
- ・悪い生徒を見つけるというより、見守り的意味合いが強かった。
- 卒業生からも声がかかった
- (東) 特に夜間パトロールは女性役員主体で不安
- (吉3) 19:00から実施 女性役員のみ 男性の先生方にも参加してほしい
- (大渕) 19:00 から実施 PTA 役員のみで実施 特に夜間土地柄から誰もいない 地区の方も別途パトロール 情報は共有している

■交通安全■

(須津) 学校からの要請もないので、特にやっていない

■地区懇親会■

- (吉3) 例年地区の区長役員等の方々と懇談会を実施。今年度は準備期間で活動無
- (南中) 全20地区を3~4地区に分けて、数日かけて実施 テーマは各地区に任せているが、1年生は部活、3年生は進路相談がメイン

■かけこみ110番■

(岳陽・鷹岡) 小学校からの引継ぎでおねがいしている。

今まで引き受けてくれた方が高齢になり、引き受け手が不足

(吉3) 新規の依頼はしていない。現状のまま

■あいさつ運動■

(吉2) 毎週役員メインで実施

■講演会■

ほとんどの学校が成人教育部担当であるが、一部生活指導部もかかわっているようである。

他校の予算規模が気になるようであった。

(岩松) 3団体で持ち回り 予算30万

(富士) テレビ寺子屋

(田子) 学校の記念の年に企業からの寄付も込みで130万円の予算で実施

■不審者情報■ 最近不審者情報が多い。各校でどのような対策を講じているか?

(田子) 刃物男と実際に遭遇

・今までコンビニ強盗の情報は学校とは直接関係ないということで、警察から学校への連絡はなかった。今後はこのような案件も学校側に連絡が来ることになる。

・市から情報がきた場合、必要に応じて Fair Cast もしくは、学校と最寄りの交番と連動して見回りを行っている。

■スマホ・LINE■

(皆様の意見)

- ・結局は親の問題、ルールの問題
- ・何が問題なのか?親への啓蒙活動が必要
- ・スマホ契約の待ち時間に危険性などの講習ビデオを必須に! (免許更新と同じ?)

(大渕) 前日まで仲良し。前日夜 LINE でターゲット決め。翌日ターゲットに対していじめ

(吉3) 次の休み時間から無視

(富士川1) 学校主催でキャリア無償提供のスマホ講習を実施。子供用、大人用有

(助言者) ・ここにいる役員の皆様問題ない。一部価値観が違う親御さんがいる。

・PTA 活動全般に言えることであるが、そのような親に対して、一度手をひっぱって、PTA 活動に参加してもらう。(誘ってみる) きっかけがあるとその後 PTA 活動に積極的に参加していただけるようになることも。

平成26年度富士市PTA副会長・専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成 2 6	年6月22日(日)	会場	富士市立伝法小学		会場		云法小学校	参加者数	16名
部会名	母親委員研修	ទ部 A		助言者		半田 博子			
司会者	山梨理映子		記録者		安岡 奈々				

テーマ

- ・給食試食会(子どもの注意のしかた) ・研修会について
- ・コサージュ作り ・ベルマーク ・子供の成長に必要なやさしさ・厳しさ

会議概要

・給食試食会について

日時・内容・対象・参加者の数

緑の学校・修学旅行の時期に合わせ、栄養士さんからの講話・スライド後、試食会を行っている。

全校生徒・1年生の保護者と対象者は学校により異なる。参加者人数も学校により異なる。

試食会についてきた子供への注意は、プリントなどで試食会講話である事を記入し、参加者への保護 者などに子供の注意を自己責任でもってもらう。

コサージュ作りについて

6年生の親、5年生、先生、部員さんと作る人は学校により異なる。予算は200円~500円ぐらい。造花屋さんに頼む学校もあり、その後リボンの手直しなどを部員でやり、講師の先生を頼む学校もある。

・ベルマークについて

岩松小学校で集めている。年2回、先生と役員で集計するが、とても大変で1日では終了せず、 持ち帰ることが多い。

- ・研修会について(子供の成長に必要なやさしさ・厳しさ)
 - ・親の交流会 ・親子でクッキング ・親としての思いを子供にどのように伝えるのか?

子供の心に響く言葉

親が手本となり、変わらなければ、子供は変わらないし、伝わらない。親と親の話し合いの場などを 研修会でやり、いろんな話を聞いた方が良いと思う。地域で運営している所もあり、良い話。悪い話 など聞けて参考になっている。

平成26年度富士市PTA副会長·専門部長研修会 分科会会議記録簿

平成26	年6月22日(日)	会場	富士市立位	云法小学校	参加者数		1 7	名
部会名	母親研修部 /	、学校B	助言者	仁直	寨雅子(岩松 力	(\)		
司会者	山田真由美(今	泉小)	記録者	米山	香織(元吉原	小)		

テーマ

- 給食試食会
- ・ベルマーク
- 母親委員の確保
- ・マラソン大会のご褒美
- ・コサージュ
- ・その他母親委員の活動

会議概要

「給食試食会について」

・ほとんどの小学校で、修学旅行・みどりの学校に合わせて行い、調理主任または栄養士に食育・

アレルギー・給食の安全性について、DVD を見たり話をしてもらっている。毎年同じ内容になり

がちな為、アンケートをとって聞きたい事知りたい事を教えてもらうのも一つの案。

・全体的に、働いている保護者が多い為、参加者が少ない。

「ベルマークについて」

- ・原田・吉原・岩松・大渕1学校が行っている。
- ・ベルマーク協会に行き DVD など見てきている学校あり(吉原小)。

「母親委員の確保について」

- ・全体的に働いている保護者が多い為、役員の確保が難しく、人数を減らしている学校あり。
- ・輪番制で決める学校がほとんどですが、学年から一人選出する学校もある。

「マラソン大会のご褒美について」

・飴配の布 (多数)・焼き芋パーティー (東小)・ココア配布 (大渕二)・豚汁配布 (神戸小)

「コサージュについて」

- ・手作りの学校とネット購入の学校がある。
- ・消費税が8%になった為、予算が厳しいので検討しなければならない。

「その他母親委員の活動について」

・バザー・読み聞かせ・校長と座談会・新茶を楽しむ会など実施している学校がある。

以上

平成 2 6	年6月22日(日)	会場	富士市立位	富士市立伝法小学校参加者数		19名
部会名	母親委員(中)	助言者	者 市川清美 校長先生(3中)		
司会者	宇野直子会長(須津中)	記録者	斉木	弘道(元吉原	中)
テーマ						
	冬学	☆における 。	丹朝丞昌の活動	紹介と意見交換		
	н 1 1	X(C401) D				
会議概要						
まず自己	2紹介と、通期を通して	の母親委員	活動内容紹介を	行った。		
テーマ 1						
卒業記	 	いて				
			デンスジ 左が	「ナ +に 一 一 生!! /ケ !	ブ ンフ ソ	
廿陽廿	⁷ 意見・・・コサージュ 非常に手間			tを折つ(製作し のにコツが必要		
				けて手分けして作		
<i>(</i> ~	意見交換)					
\/ <u>C</u>	:元久侯/ 吉原2中:今までは手	作りだった	が、今年から造	造花の組立式を 探	採用した。コス	トも
	今までと変	-				
	岳陽中:学区内に古					
			る。そりいつに	こしがらみもある) 為、发えるの	2),7
	鷹岡中:コサージュ	ŭ	作っている。			
	各中学:卒業記念の		· · ·	=りしている学校	なが大半。造花	は
	部品単位で	購入し、そ	れを母親委員が	ぶ組み立てている) _o	
岳陽中	¬意見・・・手間を掛け	てコサージ	[;] ュを作っている	が、卒業生へ渡	度すのは学校側	で、
	卒業式当日	、机の上に	置かれた物を卒	×業生がつけてレ	\る。又、卒業	式が
				/まう。最悪の場		
	捨てられる	ケースもみ	られた。本当に	ニガッカリしてし	ンまう。	
	吉原1中:卒業式受付	を母親委員	が行い、卒業生	ミにコサージュを	つけてあげて	いる
			学校もみられる			
	大淵中:コサージュ	_ ~	取り組みを過去 いかなかった。	まに行ったが、当	目忘れたりす	る場合
				こめて作ってい	いろのが 周知	されて
	り去・ことともこ	_	→//u	. C v) C F) C (2 4 2 W . V \HIVH	
	各中学:やはり学校	側に、コサ	ージュの作られ	た経緯や、母親	見委員の苦労を	生徒に
				 うが大きく変わ		

r
テーマ2.
 吉原2中意見・・・活動の中で、味噌作り体験講習を行っているが、参加要請する際に
今は味噌を自作する必要もないし、何の為の活動なのかわからない。
というような意見が出ている。他校の取り組みの中で意見を聞いてみたい
富士東中:地域の祭行事に参加しているが、昔からの流れで特に問題は無い。
元吉原中:やはり学区に毘沙門天があり、大祭の際に参加要請等が毎年来るが そういうものだ。といった感じで皆で手分けしている。
司会者: PTAの活動だからこそ出来る取り組みもあるはず。今の実態に添って活動
を制限するべきではない。
各中学:年々子供も減る中で、仕事をしながらPTA役員をする方々も多くなって
きている現状。過去の経緯等あるが、やれる範囲でやれる人がやるしかない。
なかなか活動に対して理解を得るのは難しいが、母親委員長だけで抱え 込まずに、PTA会長や校長先生に相談していく。
がよりに、FIA云夜や秋夜元生に相談してい、。
岳陽中意見・・・給食試食会がどのような形で行われているのか。他校の様子を参考までに 聞いてみたい。
III V · CみにV ·。
各中学:生徒とは別で行っている学校が大半。家庭科室等を利用している。
募集上限に対して埋まる事はまず無い。学校によっては、メニューが決まって
いる場合もあった。
最期に助言者の市川校長先生に総評を頂き閉会